



記者発表資料 1枚

令和3年7月20日
福島県県北建設事務所

とつなばし 十綱橋の国有形文化財登録証が現地に設置されます

『飯坂温泉のシンボリックな建造物～十綱橋～』 とつなばし

福島市飯坂温泉街に架かる県管理の橋梁「十綱橋」は、令和2年4月3日付けで国登録有形文化財（建造物）に登録され、令和2年9月に登録証を受領したことを受け、この度、十綱橋を一望できる福島交通飯坂温泉駅の駅前広場に登録証と一体となった案内板を設置することとなりました。

今後は、飯坂温泉のシンボリックな建造物を後世に引き継ぎ、個性的なまちづくりを盛り上げていきます。

【十綱橋の概要】

十綱橋は飯坂温泉を流れる阿武隈川水系摺上川に架かる、大正4年に建設された道路橋で、全長52m、山形鋼を組合せたアーチと垂直材からなる外観が特徴的な国内で現存する最古級の鋼製アーチ橋であり、我が国の土木技術の発展を物語る貴重な土木遺産です。

【開催概要】

1. 日時 令和3年7月30日（金）10:30～11:00
2. 場所 福島交通飯坂温泉駅 駅前広場
3. 内容 登録証と一体となった案内板の除幕式
4. 出席者 飯坂方部自治振興協議会長、飯坂地区町内会連合会長、飯坂温泉観光協会会長、飯坂町史跡保存会長、福島交通株式会社代表取締役社長、地元選出市議会議員、福島市飯坂支所長、福島県県北建設事務所長
5. その他 取材される場合は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用等の感染防止対策、体調不良の場合の参加自粛をお願いします。

【問い合わせ先】県北建設事務所

（担当者） 主幹兼企画管理部長 白石 正俊

電話 024-521-2509 内線 4620

FAX 024-521-2848

備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	建設年代等	所在地	名称
<p>建設年代は新聞記事による。事業主体は福島県で、工事担当は県技師落合忠禮。昭和四二年に補強工事を実施。平成一六年度土木学会選奨土木遺産。『日本の近代土木遺産』。『福島県近代化遺産調査報告書』。</p>	<p>飯坂温泉街を貫く阿武隈川水系摺上川に架かる。支間長四〇メートルの二ヒンジ鋼製アーチの両岸側にI形鋼桁を取付け、全長五二メートルとする。山形鋼を組合せたブレースドリブアーチと垂直材からなる繊細な外観が特徴。わが国現存最古級の鋼製アーチ橋。</p>	<p>一 国土の歴史的景観に寄与しているもの</p>	<p>大正四年／昭和四二年改修</p>	<p>福島県福島市飯坂町字十綱下二九〇飯坂町湯野字湯ノ上二五十六</p>	<p>十綱橋</p>

